



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月8日

上場取引所 東

上場会社名 森永乳業株式会社

コード番号 2264 URL <http://www.morinagamilk.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮原 道夫

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員広報部長 (氏名) 大貫 陽一

TEL 03-3798-0126

四半期報告書提出予定日 平成25年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	320,900	1.2	9,638	0.2	10,113	3.1	4,801	△7.4
25年3月期第2四半期	317,097	2.5	9,617	△12.5	9,807	△11.8	5,184	14.2

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 6,207百万円 (26.6%) 25年3月期第2四半期 4,901百万円 (1.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	19.44	19.39
25年3月期第2四半期	20.69	20.63

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	359,201	121,219	33.5
25年3月期	368,498	116,750	31.4

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 120,456百万円 25年3月期 115,840百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	7.00	7.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	598,000	1.2	11,500	13.1	12,000	13.7	5,100	1.7	20.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、【添付資料】2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 有

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、【添付資料】2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期2Q	253,977,218 株	25年3月期	253,977,218 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

26年3月期2Q	7,023,111 株	25年3月期	7,022,892 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	246,952,392 株	25年3月期2Q	250,630,383 株
----------	---------------	----------	---------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続を実施中であり、

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報あるいは想定できる市場動向などを前提としており、不確実性が含まれています。実際の業績は、今後の様々な要因により、予想と異なる結果となる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

※ 参考資料 平成26年3月期第2四半期 決算参考資料

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、政府・日銀の経済・金融政策への期待感を背景に、円高の是正や株価の上昇等、緩やかな回復が見られました。しかしながら、海外経済の減速がわが国の景気に与える影響等の懸念により、先行きは依然として不透明な状況で推移しました。

食品業界におきましては、消費者の節約志向が定着する一方で、原材料やエネルギーの価格高騰の影響もあり、厳しい状況が続きました。

このような環境のもとで、当社グループは、引き続きお客さまのニーズに応えた商品の開発・改良に努めるとともに、原材料の有利調達および生産・物流の合理化や販売促進費の効率的な支出など、徹底的なローコストオペレーションにも取り組みました。

これらの結果、森永乳業単体の売上高は、ヨーグルトなどは前年同期実績を上回りましたが、粉乳、チーズ、牛乳類などが前年同期実績を下回ったことから、合計では前年同期比1.4%減の2,346億1千8百万円となりました。一方、連結子会社の売上高は前年同期実績を上回ったことから、当社グループの連結売上高は、前年同期比1.2%増の3,209億円となりました。

連結の利益面では、営業利益は前年同期比0.2%増の96億3千8百万円、経常利益は前年同期比3.1%増の101億1千3百万円、四半期純利益は生産体制効率化のための費用を計上したこともあり、前年同期比7.4%減の48億1百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産の部は、前連結会計年度末に比べ有形固定資産合計が従来非連結子会社であった浦幌乳業㈱を当第1四半期連結会計期間より連結子会社とした影響で増加しましたが、一方で、社債の償還に伴う「現金及び預金」の減少が大きく、合計では92億9千7百万円減の3,592億1百万円となりました。

負債の部は、前連結会計年度末に比べ「支払手形及び買掛金」や「電子記録債務」などの営業債務は季節的要因により増加しましたが、一方で、社債の償還により借入金及び社債の総額が大きく減少したことから、合計では137億6千6百万円減の2,379億8千2百万円となりました。

純資産の部は、前連結会計年度末に比べ「利益剰余金」が増加したことなどにより、合計では44億6千9百万円増の1,212億1千9百万円となりました。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の31.4%から33.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の業績予想につきましては、平成25年5月14日に公表しました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当社（提出会社）及び連結子会社において当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

有形固定資産の減価償却方法の変更

従来、当社及び国内連結子会社は、建物を除く生産設備等の有形固定資産の減価償却については、主として定率法（一部の事業所、子会社では定額法）を採用しておりましたが、第1四半期連結会計期間よりすべての有形固定資産について定額法に変更しております。

この変更は、長期ビジョンにおいて、「生産性の抜本的な改革」により生産設備の集約及びリニューアル促進や「国際競争力の強化」により海外における設備投資の増加が見込まれる方針を策定したことを契機に有形固定資産の減価償却方法について再検討した結果、今後の当社及び国内連結子会社の有形固定資産は、耐用年数内で安定的に稼動することが見込まれることから、より適切な費用配分を行うため有形固定資産の減価償却方法を定額法に変更することが、使用実態をより正確に反映するものと判断したことによるものであります。

この変更に伴い、従来の方によった場合に比べ、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ10億2千5百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,612	7,210
受取手形及び売掛金	56,144	56,802
商品及び製品	31,256	30,873
仕掛品	990	550
原材料及び貯蔵品	6,646	6,750
その他	15,355	14,060
貸倒引当金	△655	△626
流動資産合計	127,348	115,621
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	68,691	68,844
機械装置及び運搬具(純額)	58,176	60,025
土地	73,501	73,560
その他(純額)	10,149	10,006
有形固定資産合計	210,518	212,437
無形固定資産	5,827	5,922
投資その他の資産		
投資有価証券	14,515	15,699
その他	10,465	9,694
貸倒引当金	△177	△174
投資その他の資産合計	24,803	25,219
固定資産合計	241,150	243,579
資産合計	368,498	359,201

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	59,192	61,328
電子記録債務	5,025	6,648
短期借入金	4,863	4,983
1年内償還予定の社債	15,000	15,040
1年内返済予定の長期借入金	11,331	11,579
未払法人税等	726	2,793
未払費用	30,013	32,192
預り金	22,591	15,048
その他	10,721	10,591
流動負債合計	159,466	160,206
固定負債		
社債	45,000	30,000
長期借入金	25,088	25,838
退職給付引当金	11,525	11,706
その他	10,668	10,230
固定負債合計	92,282	77,776
負債合計	251,748	237,982
純資産の部		
株主資本		
資本金	21,704	21,704
資本剰余金	19,442	19,442
利益剰余金	74,126	77,339
自己株式	△2,298	△2,297
株主資本合計	112,974	116,187
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,091	4,192
繰延ヘッジ損益	△0	1
為替換算調整勘定	△225	74
その他の包括利益累計額合計	2,865	4,269
新株予約権	196	218
少数株主持分	713	544
純資産合計	116,750	121,219
負債純資産合計	368,498	359,201

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	317,097	320,900
売上原価	219,366	224,068
売上総利益	97,731	96,831
販売費及び一般管理費	88,114	87,192
営業利益	9,617	9,638
営業外収益		
受取利息	44	37
受取配当金	268	393
受取家賃	249	273
持分法による投資利益	61	121
その他	567	625
営業外収益合計	1,191	1,451
営業外費用		
支払利息	797	694
その他	204	281
営業外費用合計	1,001	976
経常利益	9,807	10,113
特別利益		
固定資産売却益	15	12
負ののれん発生益	9	147
受取補償金	—	359
その他	2	1
特別利益合計	27	522
特別損失		
固定資産処分損	186	208
公益財団法人ひかり協会負担金	864	910
減損損失	160	586
その他	252	805
特別損失合計	1,464	2,510
税金等調整前四半期純利益	8,370	8,125
法人税等	3,142	3,321
少数株主損益調整前四半期純利益	5,228	4,803
少数株主利益	43	2
四半期純利益	5,184	4,801

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	5,228	4,803
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△320	1,100
繰延ヘッジ損益	△5	2
為替換算調整勘定	0	299
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	0
その他の包括利益合計	△326	1,403
四半期包括利益	4,901	6,207
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,817	6,205
少数株主に係る四半期包括利益	84	2

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

平成26年3月期第2四半期決算 参考資料

(証券コード2264 東証1部)

(注) 下記表記の「第2四半期」は累計期間(4月1日～9月30日)です。

(1) 連結

① 当第2四半期の業績 (単位:百万円)

	金額	前同差	前同比(%)
売上高	320,900	3,802	101.2
営業利益	9,638	20	100.2
経常利益	10,113	306	103.1
四半期純利益	4,801	△382	92.6

② 通期の業績予想 (単位:百万円)

	金額	前期比(%)	当初予想からの増減額
売上高	598,000	101.2	—
営業利益	11,500	113.1	—
経常利益	12,000	113.7	—
当期純利益	5,100	101.7	—

③ 設備投資および減価償却費 (推移と見込み) (単位:億円)

	設備投資額	減価償却費
平成22年3月期実績	162	164
平成23年3月期実績	155	171
平成24年3月期実績	187	169
平成25年3月期実績	161	172
平成26年3月期見込み	159	162
平成26年3月期第2四半期実績	70(88)	74(83)

平成26年3月期第2四半期実績の()内は前期第2四半期実績を表示

④ 研究開発費 (推移) (単位:百万円)

	金額
平成22年3月期実績	4,650
平成23年3月期実績	4,872
平成24年3月期実績	4,839
平成25年3月期実績	4,915
平成26年3月期第2四半期実績	2,453(2,489)

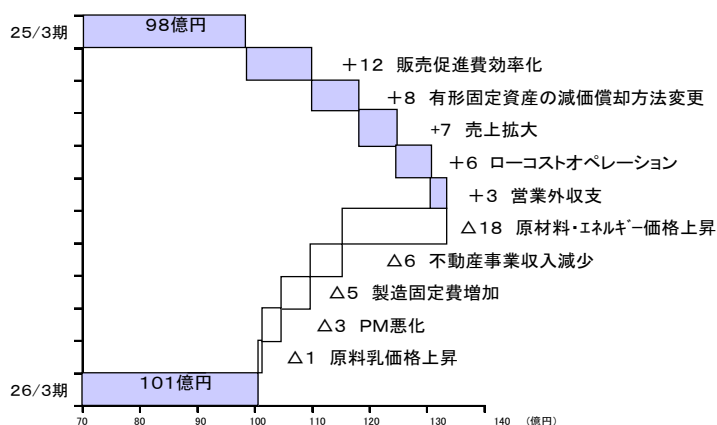
平成26年3月期第2四半期実績の()内は前期第2四半期実績を表示

⑤ 従業員数 (推移)

	9月末	3月末
平成22年3月期実績	5,592名	5,653名
平成23年3月期実績	5,705名	5,627名
平成24年3月期実績	5,722名	5,639名
平成25年3月期実績	5,781名	5,712名
平成26年3月期実績	5,795名	—

(2) 連結経常利益の増減益要因

連結経常利益の増減益要因 (第2四半期比較)



(3) 個別

① 当第2四半期の販売実績

(単位:百万円)

製品分類	金額	前同差	
		前同差	前同比(%)
市乳計	109,061	△ 729	99.3
牛乳類	37,385	△ 846	97.8
乳飲料等	36,068	△ 39	99.9
ヨーグルト	27,972	548	102.0
プリン等	7,635	△ 392	95.1
乳製品計	44,228	△ 2,028	95.6
練乳	2,091	△ 45	97.9
粉乳	15,355	△ 980	94.0
バター	6,136	△ 132	97.9
チーズ	20,644	△ 870	96.0
アイスクリーム	32,551	△ 621	98.1
その他計	48,777	△ 7	100.0
飲料	13,154	△ 44	99.7
その他	35,622	36	100.1
合計	234,618	△ 3,387	98.6

(注) その他計中のその他には、ゼリー、クリーム類などが含まれる
 ※上記の個別売上高については、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

② 部門別売上高予想

(単位:百万円)

	通 期		下 期	
	金額	前期比(%)	金額	前期比(%)
市乳計	205,800	99.4	96,739	99.5
牛乳類	70,800	96.2	33,415	94.6
乳飲料等	65,500	100.8	29,432	102.0
ヨーグルト	54,000	101.8	26,028	101.7
プリン等	15,500	100.1	7,865	105.4
乳製品計	90,000	97.5	45,772	99.4
練乳	4,300	100.8	2,209	103.7
粉乳	30,900	96.1	15,545	98.3
バター	12,800	99.6	6,664	101.3
チーズ	42,000	97.6	21,356	99.3
アイスクリーム	51,000	99.6	18,449	102.2
その他計	96,200	100.5	47,423	101.1
飲料	23,500	100.8	10,346	102.3
その他	72,700	100.5	37,078	100.8
合計	443,000	99.3	208,382	100.1

③ 設備投資および減価償却費（推移と見込み）

（単位：億円）

	設備投資額			減価償却費
	合計	うち生産設備	うち販売設備	
平成22年3月期実績	111	100	11	117
平成23年3月期実績	113	104	9	118
平成24年3月期実績	141	134	7	120
平成25年3月期実績	126	116	10	123
平成26年3月期見込み	101	91	10	113
平成26年3月期第2四半期実績	41(74)	37(68)	4(6)	51(59)

平成26年3月期第2四半期実績の（ ）内は前期第2四半期実績を表示

④ 従業員数（推移）

	9月末	3月末
平成22年3月期実績	3,187名	3,103名
平成23年3月期実績	3,146名	3,092名
平成24年3月期実績	3,153名	3,091名
平成25年3月期実績	3,198名	3,122名
平成26年3月期実績	3,174名	-

⑤ 集乳量（推移）

（単位：千トン）

	集乳量		
	合計	北海道	都府県
平成22年3月期実績	854	491	363
平成23年3月期実績	817	478	339
平成24年3月期実績	811	487	324
平成25年3月期実績	825	498	327
平成26年3月期第2四半期実績	402(418)	244(250)	158(168)

平成26年3月期第2四半期実績の（ ）内は前期第2四半期実績を表示

以上

ご注意

本資料の業績予想については、発表日現在において入手可能な情報あるいは想定できる市場動向などを前提としており、不確実性が含まれています。実際の業績は、今後の様々な要因により、予想と異なる可能性があります。また、本資料は投資勧誘を目的として作成されたものではありません。